

2025-2026 年度主題



国際会長 エドワード・オン（シンガポール）Faith Lave Action
「信念、愛、行動」
アジア太平洋地域会長 田上 正（熊本むさし）Act now with fait and Love
「信念と愛をもって行動しよう」
東日本区理事 山下 真（十勝）“Rediscovering Y's Uniqueness”
「ワイズのらしさ再発見」
かながわ部長 兵藤 芳朗（鎌倉）「共に歩み 交流を深め 部の“絆”を深めよう」
クラブ会長 久保 勝昭（横浜つるみ）
“Support Each Other~Enjoy Together”
「共に支え合い~共によろこびを」



ボランティア活動の限界？

2015年3月1日発行の横浜青年の記事を読み返している。今から丁度10年前である。特に私の書いた記事に注目し、今の活動と比較しどの様になったかを書いてみたい。「ワイズメンズクラブを通して人とYMCAをつなげる働きを」と云うタイトルである。1977年に出来た「北YMCA」と共にチャーターした「ノースワイズメンズクラブ」に1983年に入会しました。当時のメンバーは、15人以上は在籍しており、殆どが30歳半ばで仲間意識が強く良好な関係がボランティア活動を支えていました。「共に支え合い・共に喜びを」は私の2025年度の主題です。まさに、活動の充実に喜びを感じていました。ワイワイ運動会、雪上キャンプ又ワイワイ地引網など「障がい者と健常者」が同じ立場にたち共に喜びを味合ったものでした。ただ、外の活動が多く、機材を運ぶ関係で2トントラックも運転しました。若いからできたのです。ボランティア活動として忘れてはならないのが、毎年11月3日の祭日に開催していたバザーがあります。今は、北Yまつりと名称が変わっています。33年間続きました。メン、メネットのその働は凄まじいものがありました。20年ぐらいは献品も多く多額のチャリティーが出来たように記憶しています。近年は大分減額しています。2010年ノースクラブ解散。高齢化、メンバーの減少。私も65歳になっていました。地域の方とYMCAを歌で結ぶ初の試み「YMCA うたごえ広場」を湘南とつかYMCAに発足させました。私は3年6ヶ月ほどボランティアとして参加し、その後北YMCA、生麦地域ケアプラザに歌声ひろばをつくりました。この時はギターをもって参加しました。2019年に「横浜つるみワイズメンズクラブ」を立ち上げました。メンバーの殆どの人が生麦の「うたごえ広場」に来ていた人です。3年間は“コロナ禍”で全ての活動が、出来ませんでした。しかし皆さん「うた」が好きなこともあって、現在3ヶ所の広場を担当し、地域との繋がりを広めています。まだまだ昭和歌謡が好きな人が多いようです。現在、北YMCA、東本郷地域ケアプラザ、鶴見中央地域ケアプラザで「歌の広場」を実施しています。また北Y、生麦地域ケアプラザ、鶴見中央地域ケアプラザでも”おまつり”のボランティアをしていますが、何分にも高齢になり、いつまで出来るか、皆さんの身体と気力に相談しながら進めていきたいと思っています。

（つるみクラブ 会長 久保勝昭）



東本郷地域ケアプラザ「うたごえ」



生麦地域ケアプラザ「バザー」

《横浜つるみワイズメンズクラブ 8月例会》

日時：2025年8月14日(木) 16時～18時

会場：横浜市鶴見中央地域ケアプラザ・多目的ホール

出席：石川担当主、久保会長、久米康子、
駒井恵美子中村純子、吉本正子、渡邊光枝
欠席：新改悦子、野辺良一、松井副会長、村中孝子、
横山裕二

プログラム

「司会進行」 松井副会長 ピアノ：吉本正子

「開会点鐘」 会長

※ワイズソング・ワイズの信条 全員

1. 会長挨拶 久保勝昭

「報告事項」

1. 7/13(日) 東本郷地域ケアプラザ「うたごえ」
2. 7/18(金) 北 YMCA「うたごえ」(菊名)
3. 7/19(土) かながわ部第1回評議会 中央Y

「審議事項」

※各種献金について

今年度は、次のような献金を行ないます。

各クラブ負担金、担当主事を含む

1. CS (コミュニティサービス)
 - ・地域社会福祉事業
 - ¥1,500×12人=¥18,000
 2. BF (ブラザーフード・ファンド)
 - ・使用済み切手を集めて換金(現金を含む)
 - 国際交流資金:BF代表・国際・地域役員費用
 3. ユース活動支援金
 - ¥1,000×12人=¥18,000
- 「その他にも募金活動としては」
- ・東日本大震災 ・能登地震支援
 - ・ウクライナの支援 ・パレスチナの支援

「YMCA 報告」石川担当主事ご挨拶

1. ちょこっと助け隊

◎7/10(木) 佃野 草むしり

◎8/04(月) 鶴見中央 エアコン網清

今後の依頼・粗大ごみ捨て・ダンボール組み立て

2. 横浜 YMCA 行事

イ. 10/19(日)9:00～15:00

鶴見中央地域ケアプラザ祭り

ボランティア募集(別紙参照)

ロ. 10/18(土)リアル大会

横浜 YMCA インターナショナルチャリティーラン 2025

会場：みなとみらい臨港パーク

10/1(水)～10/15(水)オンライン大会

(別紙参照)

「連絡事項」

イ. 8/21(木)18:00～20:00 横浜ワイズメンズ
クラブ納涼会 会費¥7,000

場所：ロイヤルホールヨコハマ

電話：045-641-1122

ロ. 8/21(金)14:00～15:20 北 YMCA

「うたごえ」(菊名) 受付 13:30

ハ. 8/23(土) 15:00～17:00 つるみクラブ

第二例会 地域ケアルーム

ニ. 9/02(火) 107回 YMCA とワイズの協議会

ホ. 9/11(木)16:00～18:00 クラブ8月例会

ヘ. 9/14(日)14:00～15:30 東本郷地域ケア
プラザ「うたごえ」

「閉会点鐘」

(集合写真)

《つるみクラブ第二例会》

日時：2025年8月23日(土) 15:00～16:00

会場：横浜市鶴見中央地域ケアプラザ・地域ケアプラザ

出席：久保会長、松井副会長、渡邊、久米、

吉本、駒井、中村

「議題」

1. 3会場で開催している「うたごえ」の検討
 - ①鶴見中央地域ケアプラザ } 今後も続ける
 - ②東本郷地域ケアプラザ }
 - ③北 YMCA→どうするか考える。
2. 鶴見中央・生麦・北Y祭り ボランティア参加
 - ①鶴見中央ケア 10/19(日)10:00～14:00
 - ②生麦ケア 11/08(土)10:00～14:00
 - ③北 YMCA 11/03(月)10:00～14:00
 - ※(北Yのバザーは、参加しない?)
3. 9/5～7 第28回横浜 YMCA
インターナショナル・チャリティーラン
 - ①オンライン大会(10/1～10/15)
チームエントリー・個人エントリー
15日間の累計歩数で競う。
(現在参加予定者：久保会長、松井副会長
吉本、中村、駒井さん確認中)
 - ②リアル大会(10/18) チームエントリー
4. ユースボランティア・リーダーズフォーラム
9/5～9/7 会場：富士山例会
費用：18,000円(全日程参加の場合)
※参加者確認して申し込むこと。

(2025年8月データ)

在籍会員数	例会出席者数		出席率
12名	メンバー	7名	58%
	←	←	←
	合計	7名	←





夏休み小学生向けプログラム「体を動かして遊ぼう」

つまみワイズメンズクラブ 担当主事 石川

8月7日（木）10：00～夏休み小学生向けプログラム「体を動かして遊ぼう」を実施しました。この新企画は、酷暑により公園などで体を動かして遊ぶのは心配。でも運動したい！という子供たちに向けて、涼しい室内で思い切り体を動かして遊んで欲しいという思いから誕生しました。準備体操で踊ったダンスは、「何それ～」と笑いながらすぐに覚えて一生懸命踊る姿や、チーム対抗競技では仲間を応援したり、悔しがったり、喜んだり沢山の表情を見せてくれました♪



終活講座

「お葬式とお墓のお話」

7月8日（土）鶴見中央地域ケアプラザにてこれから備える講座を開催しました。葬儀会社の講師から、お布施の金額や葬式にかかる金額、墓じまいについても具体的なお話に参加者は興味があったようです。また、今後のことを元気うちに「エンディングノート」に書記すことは、人生の振り返りをするにつながるので準備しておきたいですね。



（鶴見中央地域ケアプラザ 横山）

≪2025年 かながわ部 合同納涼会≫

日 時：2025年8月21日 18:00~20:00

会 場：ロイヤルホール横浜

出席者：横浜 10人・鎌倉 6人・厚木 5人・金沢八景 4人・横浜つづき 2人・横浜つるみ 4人
大和クリエイティブYサービス 6人・ゲスト 9人・ビジター3人・合計 49名

プログラム

司 会

1. 開会点鐘および部長挨拶
2. ワイズソング・ワイズの信条
3. 今月の聖句・食前感謝
4. 乾杯
5. 食事・歓談
6. ヘルマンハーブ演奏等
7. ビンゴゲーム
8. 報告・連絡
9. Happy Birthday
10. 閉会点鐘

古田ワイズ

兵藤部長

全員

押川ワイズ

加藤ワイズ

板崎ワイズ他

齋藤会長



Dグループ



会場



Aグループ



ハーブ演奏



5人組うたごえ



8月生まれプレゼント

⑫ ＊ホテル&旅館でのビュッフェに思う＊

ここ数年旅行先でホテルや旅館を利用するとき、ビュッフェ形式のプランを選ぶことが増えてきた。最初は自分の好きな物を好きな量で食べられるので良いと思っていた。最初の頃は良い面が多かったのだが最近不都合な部分が目立つようになってきた。特に夕食のバイキングでの事だが、人手不足が災いしているのかもしれないが客にやらせることが多いと思う。

先日ある宿での夕食バイキングでの事だ。かなりの大型観光ホテルで食事会場も広かった。テーブルと料理カウンターまでそれなりの距離があり何度も行くのはドリンクもあるので大変だ。宿泊者が多いせいもあってか焼き物、揚げ物はそこで調理してはいるのだがだいぶ前から作業しているせいか色が悪く、冷たそうで案の定美味しくなく最悪だった。又、鍋物等は品物だけでなくコンロまでも運ばなければならなかった。それを取ると他の料理をほぼ取ることが出来ない状態だった。ここまでになるとさすがに金額的にも納得出来ないの、今後はバイキングは遠慮という想いになり、朝はバイキングで良いが夕食はもうやめようということになった。

想うにあまり顧客の手をわずらわせるのはどうなのか？コンロくらいは各テーブルにいくつかを予備も含めてセットしとけばと思った。やり方の問題もあるのかと？

(野辺 良一 記)